

## 平成 24 年度

# 出資等法人第三者評価結果に対する措置計画

### ～目次～

1	財団法人 盛岡観光コンベンション協会	1
2	財団法人 盛岡国際交流協会	2
3	財団法人 盛岡市勤労者福祉サービスセンター	4
4	財団法人 盛岡市文化振興事業団	6
5	公益財団法人 盛岡市体育協会	8
6	公益財団法人 盛岡市動物公園公社	9
7	財団法人 盛岡地域地場産業振興センター	10
8	社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団財団法人	11



盛岡市自治体経営推進会議出資法人部会による第三者評価結果に対する措置計画

番号	1	法人名	財団法人 盛岡観光コンベンション協会	所管課	商工観光部 観光課
----	---	-----	--------------------	-----	--------------

指摘事項	対応策																
<p>(1) 法人の課題</p> <p>【計画性】</p> <p>① 設立からまもなく20年が経過し、新公益法人としてスタートすることから、今後の法人のあり方について、事業運営目標や具体的推進方策を踏まえた当法人の将来ビジョンを描く中長期計画を策定することが必要です。</p> <p>【経営管理の仕組み】</p> <p>② 人材育成、能力開発について、中長期計画に盛り込み取組を強化していくことが必要です。</p>	<p>① 公益財団法人移行を契機として、財務・事業の再編成を行うとともに、中長期計画を策定している類似団体の先進事例等を調査・検討を行い、中長期計画を定めます。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td>調査検討</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>中長期計画の策定</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>計画に基づく事業運営</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 法人の効率的な組織機構の再編成を行い、職員を含めた人材の育成・能力開発等について、他団体の事例等を調査・検討を行い、中長期計画を定めます。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td>調査検討</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>中長期計画の策定</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>計画に基づく事業運営</td> </tr> </tbody> </table>	年度	取組内容	25年度	調査検討	26年度	中長期計画の策定	27年度	計画に基づく事業運営	年度	取組内容	25年度	調査検討	26年度	中長期計画の策定	27年度	計画に基づく事業運営
年度	取組内容																
25年度	調査検討																
26年度	中長期計画の策定																
27年度	計画に基づく事業運営																
年度	取組内容																
25年度	調査検討																
26年度	中長期計画の策定																
27年度	計画に基づく事業運営																

盛岡市自治体経営推進会議出資法人部会による第三者評価結果に対する措置計画

番号	2	法人名	財団法人 盛岡国際交流協会	所管課	市民部 文化国際課
----	---	-----	---------------	-----	--------------

指摘事項	対応策																								
<p>(1) 法人の課題</p> <p>【公益性】</p> <p>① 活動内容について更にPRすることが必要です。</p> <p>【財務状況】</p> <p>② 補助金の収入や基本財産の運用益が減少するなど、当期収支差額がマイナスとなっていることから、事業の見直しを図り、自主財源の確保に努める必要があります。</p> <p>③ 事業運営の健全性や安定的な会費収入を確保する観点から、賛助会員の増強に取り組むことが必要です。</p>	<p>①活動内容については、年3回発行している情報誌「国際交流もりおか」を協会のホームページに掲載しPRしておりますが、今後については、メディアへの情報提供などPRの方法について検討します。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td>PRの方法の検討</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>PRの実施</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>PRの実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>②平成25年度に平成26年度～28年度の「盛岡国際交流協会第3次計画」の策定を予定していることから、指摘の趣旨を踏まえて事業の見直しを図るとともに自主財源の確保に努めます。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td>盛岡国際交流協会第3次計画の策定</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>計画の遂行</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>計画の遂行</td> </tr> </tbody> </table> <p>③賛助会員の特典、賛助会費の額等について検討し、平成26年度から賛助会員の拡大に努めます。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td>賛助会員制度の検討</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>賛助会員の拡大</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>賛助会員の拡大</td> </tr> </tbody> </table>	年度	取組内容	25年度	PRの方法の検討	26年度	PRの実施	27年度	PRの実施	年度	取組内容	25年度	盛岡国際交流協会第3次計画の策定	26年度	計画の遂行	27年度	計画の遂行	年度	取組内容	25年度	賛助会員制度の検討	26年度	賛助会員の拡大	27年度	賛助会員の拡大
年度	取組内容																								
25年度	PRの方法の検討																								
26年度	PRの実施																								
27年度	PRの実施																								
年度	取組内容																								
25年度	盛岡国際交流協会第3次計画の策定																								
26年度	計画の遂行																								
27年度	計画の遂行																								
年度	取組内容																								
25年度	賛助会員制度の検討																								
26年度	賛助会員の拡大																								
27年度	賛助会員の拡大																								

盛岡市自治体経営推進会議出資法人部会による第三者評価結果に対する措置計画

番号	2	法人名	財団法人 盛岡国際交流協会	所管課	市民部 文化国際課
----	---	-----	---------------	-----	--------------

指摘事項	対応策								
<p>【活動成果】</p> <p>④ 事業費の四分の三を占める姉妹都市交流促進事業(中学生のカナダ派遣研修)が平成 23 年で 18 回実施しておりますが, 参加者がその後どのような形で国際交流に携わっているか, 例えば J I C A 等海外派遣者数, 来日外国人関連業務等々の追跡調査など, 事業活動の成果について検証することが必要です。</p>	<p>④当協会の主要事業である, 姉妹都市交流促進事業の中の「中学生ビクトリア市研修」について, 参加者へのアンケートの実施や O B ・ O G にお声がけし「国際交流・国際協力を語る会 (仮称)」を開催するなど国際交流・国際協力への関わり等を把握するとともに, 事業活動の成果について検証し, 今後の事業の実施に生かしてまいります。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25 年度</td> <td>参加者へのアンケート調査などの検討・実施</td> </tr> <tr> <td>26 年度</td> <td>活動成果の検証・方針の決定</td> </tr> <tr> <td>27 年度</td> <td>方針に基づく措置</td> </tr> </tbody> </table>	年度	取組内容	25 年度	参加者へのアンケート調査などの検討・実施	26 年度	活動成果の検証・方針の決定	27 年度	方針に基づく措置
年度	取組内容								
25 年度	参加者へのアンケート調査などの検討・実施								
26 年度	活動成果の検証・方針の決定								
27 年度	方針に基づく措置								

盛岡市自治体経営推進会議出資法人部会による第三者評価結果に対する措置計画

番号	3	法人名	財団法人 盛岡市勤労者福祉サービスセンター	所管課	商工観光部 企業立地雇用課
----	---	-----	--------------------------	-----	------------------

指摘事項	対応策								
<p>(1) 法人の課題</p> <p>【公益性】</p> <p>① 多種多様なサービスがある中で、利用者のニーズを適切に把握し、公益性とのバランスを考慮した事業内容の見直しを図りながら公益性の向上に取り組むことが必要です。</p> <p>【計画性】</p> <p>② 会員数の増加を計画しているところですが、本来の目標数を大きく下回っており、かつその低く設定した目標も達成が困難な状況です。事業の基盤となる会員拡大について、中長期的な視点に立ち、取組を強化することが必要です。</p>	<p>① サービスセンターは、低価格で地域に密着した事業を展開してきたところに特色があります。多様化する会員ニーズに呼応しながら、地域に根差し、会員の生活に密着した事業内容を強化・充実することにより、会員からの支持が得られることに繋がり、公益性（会員）の拡大に結びつくものと考えます。</p> <p>このため、会員サービス・ニーズを常に調査し、新鮮なサービスメニューの維持に努力するとともに、他のサービスセンターが成功した新しいサービスメニューについて情報を共有し、導入の検討を行います。</p> <p>また、会員企業の商品などの廉価販売など独自のメニューによるサービス内容の充実・向上に取り組めます。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td>① 会員アンケート調査及び加入促進員聞き取り調査による新規事業の導入検討 ② 新規提携施設開拓、事業所提供商品の助成事業化の推進 ③ 全国及び東北地区の事業情報の収集・調査</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>① 調査結果に基づく新規事業の導入 ② 同上 ③ 同上</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>① 同上 ② 同上 ③ 同上</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 会員数は、景気の変動に左右される面はありますが、事業主においては従業員の福利厚生は必要との認識はあることから、当面、会員数5,000人台を目標に取り組めます。</p> <p>このため、サービスセンターが提供する福利厚生サービスの内容並びにサービスの提供方法の改善を図るとともに、サービスセンター事</p>	年度	取組内容	25年度	① 会員アンケート調査及び加入促進員聞き取り調査による新規事業の導入検討 ② 新規提携施設開拓、事業所提供商品の助成事業化の推進 ③ 全国及び東北地区の事業情報の収集・調査	26年度	① 調査結果に基づく新規事業の導入 ② 同上 ③ 同上	27年度	① 同上 ② 同上 ③ 同上
年度	取組内容								
25年度	① 会員アンケート調査及び加入促進員聞き取り調査による新規事業の導入検討 ② 新規提携施設開拓、事業所提供商品の助成事業化の推進 ③ 全国及び東北地区の事業情報の収集・調査								
26年度	① 調査結果に基づく新規事業の導入 ② 同上 ③ 同上								
27年度	① 同上 ② 同上 ③ 同上								

盛岡市自治体経営推進会議出資法人部会による第三者評価結果に対する措置計画

番号	3	法人名	財団法人 盛岡市勤労者福祉サービスセンター	所管課	商工観光部 企業立地雇用課
----	---	-----	--------------------------	-----	------------------

指摘事項	対応策																
<p>【経営管理の仕組み】</p> <p>③ 事業内容を広く周知するため、加入促進員を雇用するとともに、役員との協力もあわせて取組んでいるところですが、人員が少ないように見受けられるため、適正な人員配置のあり方も検討することが望まれます。</p>	<p>業を広く周知するように工夫します。</p> <p>また、商工団体など各業界団体や労働団体、市との連携・協力のもとに、きめ細かな PR・加入促進活動を行います。</p> <p>中長期的な自立化計画を策定し、効果的・効率的な会員拡大に取り組みます。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #d8bfd8;">年度</th> <th style="background-color: #d8bfd8;">取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">25年度</td> <td>① 各種会員加入促進活動の強化 ② 加入促進員の未加入事業所訪問 ③ 広報・宣伝活動の取組 ④ 自立化計画の策定</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">26年度</td> <td>自立化計画に基づく会員拡大の取組</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">27年度</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 会員拡大については、福利厚生サービス内容の充実し、提供方法を改善することにとどまらず、サービスセンター事業についてきめ細やかな PR・加入促進活動が必要です。一方では、市補助金の大幅な抑制も進むなか、事務の効率化を図りながら人件費の抑制を図っていくことも必要です。このため、自立化計画を策定するなかで、効果的な人員配置による事務局体制の強化について検討し、会員拡大に取り組みます。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #d8bfd8;">年度</th> <th style="background-color: #d8bfd8;">取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">25年度</td> <td>①事務局体制の他都市事例調査 ②適正な人員配置の検討</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">26年度</td> <td>検討結果に基づき実施</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">27年度</td> <td>同上、検証</td> </tr> </tbody> </table>	年度	取組内容	25年度	① 各種会員加入促進活動の強化 ② 加入促進員の未加入事業所訪問 ③ 広報・宣伝活動の取組 ④ 自立化計画の策定	26年度	自立化計画に基づく会員拡大の取組	27年度	同上	年度	取組内容	25年度	①事務局体制の他都市事例調査 ②適正な人員配置の検討	26年度	検討結果に基づき実施	27年度	同上、検証
年度	取組内容																
25年度	① 各種会員加入促進活動の強化 ② 加入促進員の未加入事業所訪問 ③ 広報・宣伝活動の取組 ④ 自立化計画の策定																
26年度	自立化計画に基づく会員拡大の取組																
27年度	同上																
年度	取組内容																
25年度	①事務局体制の他都市事例調査 ②適正な人員配置の検討																
26年度	検討結果に基づき実施																
27年度	同上、検証																

盛岡市自治体経営推進会議出資法人部会による第三者評価結果に対する措置計画

番号	4	法人名	財団法人 盛岡市文化振興事業団	所管課	市民部 文化国際課
----	---	-----	-----------------	-----	--------------

指摘事項	対応策								
<p>(1) 法人の課題</p> <p>【財務状況】</p> <p>① 健全な法人経営を継続していくためには、外部資金の獲得が不可欠です。収益力の強化に向け、外部資金の獲得や業務の効率化、経費の削減などに取り組む必要があります。</p>	<p>① 公的な助成金や企業協賛金などの外部資金の積極的な導入に努めます。また施設管理費等運営経費については、常に見直しを図りながら運営コストの縮減に努めるとともに、省エネ、環境問題についても積極的に取り組むこととし、冷暖房の適正管理や事務室照明、光熱水費等の節減に努めます。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公的な助成金や企業協賛金のさらなる調査研究</li> <li>・業務の効率化、省エネ対策等の調査、経費の分析等</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公的な助成金や企業協賛金の費用対効果等の精査、研究</li> <li>・業務の効率化の実施</li> <li>・省エネ対策等の導入計画作成</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公的な助成金や企業協賛金の申請、導入</li> <li>・業務の効率化の継続、省エネ対策の実施</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	年度	取組内容	25年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公的な助成金や企業協賛金のさらなる調査研究</li> <li>・業務の効率化、省エネ対策等の調査、経費の分析等</li> </ul>	26年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公的な助成金や企業協賛金の費用対効果等の精査、研究</li> <li>・業務の効率化の実施</li> <li>・省エネ対策等の導入計画作成</li> </ul>	27年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公的な助成金や企業協賛金の申請、導入</li> <li>・業務の効率化の継続、省エネ対策の実施</li> </ul>
年度	取組内容								
25年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公的な助成金や企業協賛金のさらなる調査研究</li> <li>・業務の効率化、省エネ対策等の調査、経費の分析等</li> </ul>								
26年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公的な助成金や企業協賛金の費用対効果等の精査、研究</li> <li>・業務の効率化の実施</li> <li>・省エネ対策等の導入計画作成</li> </ul>								
27年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公的な助成金や企業協賛金の申請、導入</li> <li>・業務の効率化の継続、省エネ対策の実施</li> </ul>								
<p>【活動成果】</p> <p>② 成果指標の設定に当たっては、現在も取組がなされているところですが、更に詳細な分析を行うことも検討されていることから、例えば、活動成果を客観的に評価できる「計数管理」の手法を取入れることの検討が望まれます。</p>	<p>② 施設運営や自主事業の推進など事業団事業について自己評価を行い、目標達成状況等をチェックしておるところですが、今後さらに詳細に、お客様満足度や市民ニーズ等の把握等のため、計数管理の手法の導入も含め、客観的な評価の導入につきまして検討してまいります。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td>客観的評価の調査研究</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>客観的評価の当事業団への導入項目・方法選定</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>客観的評価の導入</td> </tr> </tbody> </table>	年度	取組内容	25年度	客観的評価の調査研究	26年度	客観的評価の当事業団への導入項目・方法選定	27年度	客観的評価の導入
年度	取組内容								
25年度	客観的評価の調査研究								
26年度	客観的評価の当事業団への導入項目・方法選定								
27年度	客観的評価の導入								

盛岡市自治体経営推進会議出資法人部会による第三者評価結果に対する措置計画

番号	4	法人名	財団法人 盛岡市文化振興事業団	所管課	市民部 文化国際課
----	---	-----	-----------------	-----	--------------

指摘事項	対応策								
③ 利用者が減少している施設については、早期に対策を講じることが必要です。	<p>③ ホームページのリニューアル、情報誌の発行及びその設置場所の工夫、ポスターやチラシ等の有効活用等により、施設の PR により利用者増加に努めてまいります。</p> <p>また、各施設が連携した企画や事業、広報等について検討してまいります。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td>・ホームページのリニューアル ・各施設の連携事業・施設の PR 方法の研究</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>・ホームページの検証・修正 ・各施設の連携事業・施設の PR 方法の研究・検討の継続及び可能なものについての企画</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>・ホームページの検証・修正 ・各施設の連携事業・施設の PR 方法の研究・検討の継続及び可能なものについて導入</td> </tr> </tbody> </table>	年度	取組内容	25年度	・ホームページのリニューアル ・各施設の連携事業・施設の PR 方法の研究	26年度	・ホームページの検証・修正 ・各施設の連携事業・施設の PR 方法の研究・検討の継続及び可能なものについての企画	27年度	・ホームページの検証・修正 ・各施設の連携事業・施設の PR 方法の研究・検討の継続及び可能なものについて導入
年度	取組内容								
25年度	・ホームページのリニューアル ・各施設の連携事業・施設の PR 方法の研究								
26年度	・ホームページの検証・修正 ・各施設の連携事業・施設の PR 方法の研究・検討の継続及び可能なものについての企画								
27年度	・ホームページの検証・修正 ・各施設の連携事業・施設の PR 方法の研究・検討の継続及び可能なものについて導入								

盛岡市自治体経営推進会議出資法人部会による第三者評価結果に対する措置計画

番号	5	法人名	公益財団法人 盛岡市体育協会	所管課	市民部 スポーツ推進課
----	---	-----	----------------	-----	----------------

指摘事項	対応策								
<p>(1) 所管課の課題</p> <p>【計画性】</p> <p>① 法人が指定管理により管理する施設で休止又は稼働率の低い施設については、その振興策又は撤退措置の決定を早急にすることが望まれます。</p>	<p>① 平成 25 年度から計画を開始する「盛岡市スポーツ推進計画」に基づき、25 年度中にスポーツ施設の適正配置計画を策定する予定です。</p> <p>この計画策定に当たっては、「公共施設保有の最適化と長寿命化のための基本方針」に基づき、市民ニーズの変化を的確に捉え、必要となる施設や廃止する施設等を整理し、効率的かつ効果的な施設配置を進めてまいります。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25 年度</td> <td>スポーツ施設適正配置計画の策定による施設の存廃の方針決定</td> </tr> <tr> <td>26 年度</td> <td>計画に沿って措置</td> </tr> <tr> <td>27 年度</td> <td>計画に沿って措置</td> </tr> </tbody> </table>	年度	取組内容	25 年度	スポーツ施設適正配置計画の策定による施設の存廃の方針決定	26 年度	計画に沿って措置	27 年度	計画に沿って措置
年度	取組内容								
25 年度	スポーツ施設適正配置計画の策定による施設の存廃の方針決定								
26 年度	計画に沿って措置								
27 年度	計画に沿って措置								

盛岡市自治体経営推進会議出資法人部会による第三者評価結果に対する措置計画

番号	6	法人名	公益財団法人 盛岡市動物公園公社	所管課	都市整備部 公園みどり課
----	---	-----	------------------	-----	-----------------

指摘事項	対応策								
<p>(1) 法人の課題</p> <p>【活動成果】</p> <p>① ホームページのランキングで上位に位置づけられるなど、活動成果についての実績も認められますが、自主財源の確保といった観点からも、企画内容をさらに充実し、県内外に広く宣伝するなど、入園者数の増加を図ることが望まれます。</p>	<p>① 新規入園者やリピーター確保のため、動物公園事業の中心である教育普及事業等を評価改善しながら進めてきましたが、さらに充実を図るとともに、観光施設等(ホテル, 高速道路, 修学旅行団体など)への新たな広報 PR 活動を進め、入園者増加を目指します。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td>・新規集客イベント実施 ・観光施設等への PR 活動開始</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>・観光施設等への PR 活動の充実 ・各種イベント継続実施</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>・観光施設等への PR 活動の充実 ・各種イベント継続実施</td> </tr> </tbody> </table>	年度	取組内容	25年度	・新規集客イベント実施 ・観光施設等への PR 活動開始	26年度	・観光施設等への PR 活動の充実 ・各種イベント継続実施	27年度	・観光施設等への PR 活動の充実 ・各種イベント継続実施
年度	取組内容								
25年度	・新規集客イベント実施 ・観光施設等への PR 活動開始								
26年度	・観光施設等への PR 活動の充実 ・各種イベント継続実施								
27年度	・観光施設等への PR 活動の充実 ・各種イベント継続実施								
<p>(2) 所管課の課題</p> <p>【経営管理の仕組み】</p> <p>① 公益法人に移行したことも鑑み、あらためて市と公社の役割分担を明確にし、公社の独立性を確保することが必要です。</p>	<p>① 公社の安定経営と独立性確保を目的として市と公社との関係、及び役割分担の明確化について、次期指定管理期間に向け協議するとともに実施してまいります。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td>指定管理契約更新に伴う見直し</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>次期指定管理業務の実施と評価</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>次期指定管理業務の実施と評価</td> </tr> </tbody> </table>	年度	取組内容	25年度	指定管理契約更新に伴う見直し	26年度	次期指定管理業務の実施と評価	27年度	次期指定管理業務の実施と評価
年度	取組内容								
25年度	指定管理契約更新に伴う見直し								
26年度	次期指定管理業務の実施と評価								
27年度	次期指定管理業務の実施と評価								

盛岡市自治体経営推進会議出資法人部会による第三者評価結果に対する措置計画

番号	7	法人名	財団法人 盛岡地域地場産業振興センター	所管課	商工観光部 商工課
----	---	-----	---------------------	-----	--------------

指摘事項	対応策																
<p>(1) 法人の課題</p> <p>【計画性】</p> <p>① 建物の修繕費用等について、建築から25年以上経過しているものもあることから、今後は計画的に積み立てることが必要です。</p> <p>【活動成果】</p> <p>② 法人の活動については一定の成果が認められますが、センターと手づくり村の関係についてはよく理解されていないと考えます。今後更に広く市民に認知してもらうためにも法人の活動内容についてPRを図ることが望まれます。</p>	<p>① 電気設備及び空調設備は25年以上継続使用しているものであり、特に電気設備が故障することで盛岡手づくり村内の各工房にも甚大な損害を与える可能性があります。</p> <p>そのため、盛岡市、工房及び当センターの三者で設備更新等に係る責任の所在を確認したうえで、積立て計画を作成し、盛岡市の指導を受けながら経費の捻出を図っていきます。</p> <p>また、空調設備については独立行政法人中小企業基盤整備機構からの高度化資金の借入れにより対応することとし、申請業務を推進いたします。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td>・資金積立て計画の作成及び盛岡市への補助要望</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>・電気設備機器改修工事を段階的に実施 ・高度化資金借入れ申請の実施</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>・高度化融資決定による空調設備の改修工事の実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 手づくり村における当センターの役割、事業内容並びに盛岡市及び工房との関係等について、一般に理解が得られるよう、平成25年4月からの公益財団法人移行に合わせて、ホームページにて詳しく説明したページを作成するとともに、催事等において当センターを積極的にPRいたします。</p> <p>また、公益目的事業の効果を検証するとともに、より効果的・効率的な事業活動の実施について工房及び盛岡市を交えて協議いたします。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td>・ホームページの作成 ・催事におけるパンフレットの配布及びアンケート調査の実施</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>・三者（盛岡市、工房、センター）による協議会の実施</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>・同上</td> </tr> </tbody> </table>	年度	取組内容	25年度	・資金積立て計画の作成及び盛岡市への補助要望	26年度	・電気設備機器改修工事を段階的に実施 ・高度化資金借入れ申請の実施	27年度	・高度化融資決定による空調設備の改修工事の実施	年度	取組内容	25年度	・ホームページの作成 ・催事におけるパンフレットの配布及びアンケート調査の実施	26年度	・三者（盛岡市、工房、センター）による協議会の実施	27年度	・同上
年度	取組内容																
25年度	・資金積立て計画の作成及び盛岡市への補助要望																
26年度	・電気設備機器改修工事を段階的に実施 ・高度化資金借入れ申請の実施																
27年度	・高度化融資決定による空調設備の改修工事の実施																
年度	取組内容																
25年度	・ホームページの作成 ・催事におけるパンフレットの配布及びアンケート調査の実施																
26年度	・三者（盛岡市、工房、センター）による協議会の実施																
27年度	・同上																

盛岡市自治体経営推進会議出資法人部会による第三者評価結果に対する措置計画

番号	8	法人名	社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団	所管課	保健福祉部 地域福祉課
----	---	-----	-------------------	-----	----------------

指摘事項	対応策																								
<p>(1) 法人の課題</p> <p>【経営管理の仕組み】</p> <p>① 補足情報の注記不足、定められた項目以外の記載など、社会福祉法に基づき厚生労働省が示す会計基準に沿った様式により財務情報が作成されていない部分があります。自立した経営に向けて、まずは財務報告の様式を会計基準に沿ったものにすることが必要です。</p> <p>【活動成果】</p> <p>② 成果指標が設定されていないことから、活動の成果が正確に把握できません。当法人は多数の指定管理施設を含め、事業規模も大きいことから、成果指標は立てづらいという課題もあるかと思いますが、きちんとした目標を設定し、把握できる仕組みを整えることが必要です。</p> <p>③ 当法人は市からの出えんにより設置されたことに鑑み、他の社会福祉法人との違いや特色などを含め、事業活動の成果について積極的に情報を発信することが必要です。</p>	<p>① 24年度決算から会計基準に沿った財務報告の様式にします。 また、25年度以降も同様とします。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td>会計基準に沿った財務報告の様式作成</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 成果指標の定義とねらいを検討し、指標の項目設定を行います。また、成果指標の項目の検討を行うとともに、社会状態の数値化、社会状態を推し測れる事業実績指標の設定に努めます。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td>前年度実績を基にした基準値の設定と目標の設定</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>地域人口から対象利用人口を抽出し利用者数と比した数値を検討</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>成果指標の項目の検討並びに基準値の定義の見直しや検討</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 事業報告・決算の積極的な開示を行います。法人ホームページをリニューアルするとともに、活動内容の成果報告並びに情報発信を行います。</p> <p>&lt;取組工程&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td>盛岡市情報公開室での配架、各管理施設での開示（自由閲覧）のほか、法人ホームページでの公開</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>ホームページを活用した発信方法の構築。各種広報誌の工夫、検討、改善の推進</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>上記開示方法の見直しと検討並びに作成</td> </tr> </tbody> </table>	年度	取組内容	25年度	会計基準に沿った財務報告の様式作成	26年度	同上	27年度	同上	年度	取組内容	25年度	前年度実績を基にした基準値の設定と目標の設定	26年度	地域人口から対象利用人口を抽出し利用者数と比した数値を検討	27年度	成果指標の項目の検討並びに基準値の定義の見直しや検討	年度	取組内容	25年度	盛岡市情報公開室での配架、各管理施設での開示（自由閲覧）のほか、法人ホームページでの公開	26年度	ホームページを活用した発信方法の構築。各種広報誌の工夫、検討、改善の推進	27年度	上記開示方法の見直しと検討並びに作成
年度	取組内容																								
25年度	会計基準に沿った財務報告の様式作成																								
26年度	同上																								
27年度	同上																								
年度	取組内容																								
25年度	前年度実績を基にした基準値の設定と目標の設定																								
26年度	地域人口から対象利用人口を抽出し利用者数と比した数値を検討																								
27年度	成果指標の項目の検討並びに基準値の定義の見直しや検討																								
年度	取組内容																								
25年度	盛岡市情報公開室での配架、各管理施設での開示（自由閲覧）のほか、法人ホームページでの公開																								
26年度	ホームページを活用した発信方法の構築。各種広報誌の工夫、検討、改善の推進																								
27年度	上記開示方法の見直しと検討並びに作成																								

